

## 情報公開文書

**課題名** : 外科的矯正治療に関する実態調査

**研究期間**: 倫理審査委員会承認日より 2020 年 3 月 31 日まで

### 1. 研究の対象

2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日までの間に当院で顎矯正手術を施行した患者さん

### 2. 研究目的・方法

近年、顎変形症の外科的矯正治療も認知度を高め、日本国内で毎年約3,000例の顎矯正手術が実施されるようになりました。特定非営利活動法人日本顎変形症学会では、平成20年にわが国における顎変形症に対する実態調査を行い、その調査結果を各医療施設にフィードバックすることにより、顎変形症治療における施設間差を解消し、顎変形症に対する医療の質と安全性を向上させ、さらには医療者と患者の相互理解に役立ててきました。前回の実態調査から10年が経過し、術前・後矯正治療にも大きな変化が現れてきました。そこで、顎変形症に対する外科的矯正治療の実態に関する詳細なデータを収集することを目的として調査を行います。

顎変形症と診断され、2017年4月1日から2018年3月31日までの間に顎矯正手術を施行した患者さんを対象に、診療録および手術記録から術式や合併症の有無、術前・後矯正治療の期間などについてのデータを診療録および手術記録より抽出し、学会のアンケート書式により調査を行います。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢・性別などの基本情報、診断名、手術術式、出血量、入院期間、顎間固定期間、矯正治療内容、合併症など

### 4. 外部への試料・情報の提供

得られた診療情報は研究責任者が学会ホームページの会員専用ページに学会より送付されたログイン名とパスワードによりアクセスしデータを入力します。記録および対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

情報提供先: 新潟大学医歯科総合病院口腔再建外科、矯正歯科

特定非営利活動法人日本顎変形症学会 (<http://gakuhenk.umin.jp>)

### 5. 研究組織

新潟大学大学院医歯学総合研究科 組織再建口腔外科学分野 教授 小林正治ほか  
特定非営利活動法人日本顎変形症学会会員の所属する各医療施設 (計 1,210 施設)  
特定非営利活動法人日本顎変形症学会 (<http://gakuhenk.umin.jp>)

## 6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者及び情報の提供先である新潟大学大学院医歯学総合研究科組織再建口腔外科学分野 教授 小林正治および東北大学大学院歯学研究科顎顔面・口腔外科学分野 教授 高橋哲が責任をもって適切に管理いたします。

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

浜松医療センター 歯科口腔外科 副医長 野町 晃彦（研究責任者）

住所：浜松市中区富塚町 328 番地

電話：(053) 453-7111（代表）

研究代表者：新潟大学大学院医歯学総合研究科 組織再建口腔外科学分野

教授 小林 正治